（別添資料１）

事業所名　社会福祉法人大成会放課後等デイサービス本城ルーム

支援プログラム（参考様式）

作成日　令和８年　5月　1日

法人（事業所）理念	・人権の尊重と良質な福祉サービスの提供を務めます。・総合的な福祉サービスを提供します。・地域福祉を推進します。・将来を担う福祉人材を育成します。		
支援方針	児童及び地域福祉の増進を図り、利用者1人1人の個性を大切にし、様々な活動を通して日常生活や社会性をより豊かに送り自立支援を目指し支援します。		
営業時間	通常 学校休業日　14 10　時　0　分から　17　時　0　分まで	送迎実施の有無	（あり）　なし
	支　援　内　容		
本人支援　健康・生活	・登校時の検温、ご本人の表情様子等で健康状態の把握を共有します。また自分の体調を伝えられるよう個々に合った支援をします。（特に体調が悪い時） ・身支度を自身で行えるよう個々に合った方法で支援します。 ・自立支援活動を通じて、生活スキルの向上を目指します。（環境整備、洗濯、お皿洗い） ・手作りおやつ活動や野菜の収穫等を通し、調理や食に興味を持ち食の大切さを知ってもらいます。		
本人支援　運動・感覚	・活動時（学習・食事）に正しい姿勢で取り組めるように支援します。 ・外遊び（公園・体育館）を通じて楽しく体を動かす事で、筋力の維持や向上を目指します。 ・制作活動やプットイン、洗濯ばさみ等を使い指先の筋力、コントロール向上に繋げます。		
本人支援　認知・行動	・個別プリント学習により個々に合った学習を提供し、個々の能力向上を目指します。 ・活動スケジュールを確認し、時間を意識して行動する力を養います。活動スケジュールを視覚的に提示し見通しを持つ事で、気持ちの切替えや自発的に行動できるように支援します。 ・外活動を通じて協調性や友人との関わりを学び、考えて行動する力を養います。 ・外活動を通じて天気や季節の変化への興味・関心を育て、感性の形成を支援します。		
本人支援　言語コミュニケーション	・平仮名からカタカナ、漢字の読み書き、平仮名カード等個々に合った学習により語彙力やコミュニケーション能力を養います。 ・終りの会やこども会議等で自分の思いを言葉にして伝え、相手の気持ちを受け入れることの経験を積みコミュニケーション能力の向上を目指します。 ・挨拶や場面に合った言葉遣いの習得を目指します。		
本人支援　人間関係社会性	・買い物おやつ等を通してお金の計算や店員の方との関わり、公共の場でのルールやマナー等を学びます。 ・子どもとの信頼関係を育み、周囲の人と安定した関係を構築できるようソーシャルスキルを学びます。		
家族支援	・定期的なモニタリング面談の他、随時面談（電話相談を含む）、利用時の活動での気づきや課題の達成等を連絡帳や送迎時に報告・共有しご家族と連携した支援を行います。・関係機関との連携を図り、支援体制を整えます。	移行支援	・卒業後の進路を考え個々に合った活動の提供を行います。 ・進路先の情報提供、情報共有を行います。 ・各関係機関と連携し調整を行います。
地域支援・地域連携	・各関係機関（学校、相談支援事業所、放課後等デイサービス等）と連絡を取り合い情報共有を行い支援に繋げます。 ・地域の公共施設を利用し活動しています。	職員の質の向上	・外部研修、内部研修（虐待防止、感染予防、自閉症等）を実施し子どもの特性に合った支援を学び、職員のスキルアップに繋げていきます。
主な行事等	・土曜日、長期休みの外出・季節の行事（バレンタインデー、ハロウィン、クリスマス等）・誕生日会・夏休みプール・苗植え収穫・買い物おやつ		